

令和 8 年（2026 年） 9 月那覇市議会定例会

代表質問発言通告書（１日目）

令和 8 年 9 月 7 日（月）

割当時間（答弁を除く）
なは自民・無所属の会 45 分
公 明 党 35 分

順位	氏 名 (会 派 名)	発 言 事 項	発 言 要 旨
1	屋 良 栄 作 (なは自民・無所属の会)	1 市長の公約 達成率について	今回の 9 月定例会が知念市長の 1 期目最後の 定例会になる 6 月 25 日、会派政策要望で面談した際、次期 選挙の出馬を表明したが任期満了まで公約達成 にベストを尽くして欲しいと申し述べたが、市長 の公約達成率について伺う
		2 次期県政に 何を期待する か	去る 8 月 27 日に沖縄県知事選挙が告示され、 9 月 13 日に当落の結果が出る 次期県政、新しい知事に何を期待するか伺う
		3 物価高対策 について	(1) 新たな物価高対策について伺う (2) 令和 7 年 11 月定例会で可決した補正予算 で実施した物価高対策は、最終的にどうなっ たか、どのように総括しているか伺う
		4 防災、災害 対応について	(1) 7 月 28 日、熊本でマグニチュード 7.1、 震度 7 の地震(令和 8 年熊本地震)が発生し たが、那覇市としてどのような協力を行っ た、あるいは行う予定か伺う (2) 那覇市で同様の大地震が発生した場合、ど のような被害を想定し、国や他自治体からど のような協力を受けると想定しているか (3) 大規模災害に備えて那覇市として新たに装 備したいと考えている機材や器具はあるか

順位	氏 名 (会 派 名)	発 言 事 項	発 言 要 旨
			(4) 2024 年の花蓮地震への対応から、台湾・花蓮市が防災分野で注目を集め、日本からも自治体や議会関係者が視察に訪れている。本市も参考になるものを学び吸収して欲しいと考えるが見解を伺う (5) 地震等、大規模災害に備え、家庭に備蓄しておいた方がいいものベスト 10 があれば何か伺う (6) 本年 11 月に発足する防災庁に本市として何を期待するか伺う 【答弁を求める者】 市長、副市長、関係部長

代表質問（１日目） 令和８年９月７日(月)

順位	氏 名 (会 派 名)	発 言 事 項	発 言 要 旨
2	下 地 ななえ (なは自民・無所属の会)	1 航空自衛隊機 の事故について	那覇空港において、航空自衛隊那覇基地所属のF15 戦闘機が着陸後に滑走路上で動けなくなる事故が発生した件について以下伺う (1) 航空自衛隊那覇基地から那覇市への説明があったのか伺う (2) 原因究明や安全管理の徹底、再発防止策の要請など那覇市の対応について伺う
		2 本市立学校 における個人情報漏洩のお それがある事 案について	本市の教員が使用していた校務用のノートパソコンが遠隔操作され、本市立学校の児童生徒、約 500 人の個人情報漏洩した恐れがある事案について概要と再発防止策について伺う
		3 こども・教 育行政につい て	こども・教育行政について知念市長が就任してからの４年間で主に取り組んできた内容と評価について伺う
		4 人権・男女 共同参画行政 について	人権・男女共同参画行政について知念市長が就任してからの４年間で主に取り組んできた内容と評価について伺う
			【答弁を求める者】 市長、副市長、教育長、関係部長

代表質問（１日目） 令和８年９月７日(月)

順位	氏 名 (会 派 名)	発 言 事 項	発 言 要 旨
3	上 原 ゆいな (なは自民・無所属の会)	1 平和・文化・国際交流行政について	(1) 対馬丸記念館を通した平和の継承について ① 戦争体験者や遺族の高齢化が進む中、対馬丸記念館が担う戦争体験の継承について、本市の認識及び今後の連携について伺う ② 対馬丸記念館への寄付や協力会員など、市民が平和の継承を支える仕組みについて、本市として周知する考えはないか伺う (2) 平和・文化・国際交流行政において、これまでに知念市政において進めてきた主な取組と成果について伺う
		2 経済・観光行政について	これまで知念市政において進めてきた経済・観光行政について主な取組と成果について伺う
		3 高齢者・障がい者・医療福祉行政について	これまで知念市政において進めてきた高齢者・障がい者・医療福祉行政についての主な取組と成果について伺う
			【答弁を求める者】 市長、副市長、関係部長

代表質問（１日目） 令和８年９月７日(月)

順位	氏 名 (会 派 名)	発 言 事 項	発 言 要 旨
4	嘉手川 こうた (なは自民・無所属の会)	1 都市・交通・地域行政について 2 児童生徒の 県外派遣補助 について	(1) 都市計画道路5路線1地区について、これまでの整備状況について伺う (2) L R Tの導入に向けたこれまでの取組状況について伺う (3) 道路における樹木・雑草の維持管理について、現在の管理体制及び対応状況について伺う これまで本市において進めてきた児童生徒の県外派遣補助について、主な取組と実績について伺う
			【答弁を求める者】 市長、副市長、教育長、上下水道事業管理者、関係部長

代表質問（１日目） 令和８年９月７日(月)

順位	氏 名 (会 派 名)	発 言 事 項	発 言 要 旨
5	比 嘉 啓 登 (なは自民・無所属の会)	公園・環境行政 について	知念市長の一期目４年間の取組と成果を問う
			【答弁を求める者】 市長、副市長、関係部長

代表質問（１日目） 令和８年９月７日(月)

順位	氏 名 (会 派 名)	発 言 事 項	発 言 要 旨
6	野 原 嘉 孝 (公 明 党)	1 平和行政について 2 那覇軍港の跡地利用について 3 友好都市交流について 4 こども及び教育行政について	(1) 国連大学と本市が結んだ連携協定の意義とその取組について伺う (2) 非核三原則の厳守と核廃絶へ向けた取組として広島市、長崎市との連携について伺う (3) パグウォッシュ会議世界大会の誘致と平和創造拠点の創出について見解を伺う (4) GW2050 P R O J E C T Sにおける平和産業の位置づけと平和構想の設定について伺う (1) 那覇軍港移設計画の現状と跡地利用計画の取組状況を伺う (2) 軍港移設計画の遅れは跡地利用に影響を及ぼすと考えるが見解を伺う (3) 実際の返還まではまだ時間を要することになりそうだが先行してできる取組はないのか伺う (1) 本市と川崎市の友好・交流の経緯とこれまでの取組について伺う (2) 友好都市提携 30 周年の記念行事について伺う (1) こども権利条例の制定へ向けた取組について進捗状況を伺う (2) こどもや若者の意見を市政へ反映させる取組について伺う (3) 教育現場における平和学習の取組について伺う

順位	氏 名 (会 派 名)	発 言 事 項	発 言 要 旨
			(4) 沖縄を担う人材育成の観点から、未来を見据えたグローバル教育について伺う
		5 保育行政について	(1) 待機児童の推移と今後の見通しについて伺う (2) こども誰でも通園制度のモデル事業の成果と課題について伺う (3) 本市における保育士の確保に向けた取組と課題について伺う
		6 物価高対策について	(1) 今回実施してきた物価高騰対策について、事業ごとの実績と対象者数、事業費について伺う (2) これらの施策について、市民生活の負担軽減や地域経済の活性化にどのような効果があったと分析しているか、見解を伺う
		7 文化行政について	御茶屋御殿の復元へ向けて沖縄県では複数年にわたって調査を実施してきた。実際に事業立ち上げに臨む今後の課題は何か、本市の役割をどのように考えているのか見解を伺う
		8 社会福祉協議会の運営について	地域福祉の中核機関として市民に寄り添う活動を展開している那覇市社会福祉協議会の運営に関する現状と課題について伺う
		9 上下水道行政について	上下水道事業の一部を民間委託することを検討している自治体があるが、本市の方向性について見解を伺う
			【答弁を求める者】 市長、副市長、教育長、上下水道事業管理者、関係部長

代表質問（１日目） 令和８年９月７日(月)

順位	氏 名 (会 派 名)	発 言 事 項	発 言 要 旨
7	金 城 亮 太 (公 明 党)	1 子育て支援 について	(1) 少子化・人口減少が進む中、若い世代が安心して子どもを産み育てられる環境の充実は、本市の重要な課題である。とりわけ、0歳から2歳までの保育料は子育て世帯にとって大きな経済的負担となっていることから、子育て支援のみならず、人口減少対策や定住促進の観点からも、さらなる負担軽減として0歳からの保育料無償化に取り組む必要があると考える。以下伺う ① 令和7年度の認可保育施設等に入所している0～2歳児の保育料の対象児童数 ② 年間保育料を完全無償化した場合の所要額 (2) 就学前の子どもの発達上の課題を早期に把握し、必要な支援につなげるため、5歳児健診を実施すべきと推進をしてきた。これまでの検討状況や課題、実施に向けた体制整備について見解を伺う (3) 若年妊産婦の妊娠期から出産・子育て期までの支援状況と課題を伺う (4) 小児インフルエンザ予防接種に係る保護者の経済的負担を軽減するとともに、子どもの罹患に伴う子育て世帯の負担軽減を図るため、接種費用の助成を検討すべきと考えるが見解を伺う
		2 住宅政策に について	(1) 若者・子育て世帯の住宅費負担の実態をどのように認識しているか。また、人口減少対策及び定住促進の観点から、家賃補助を含めた住宅費負担軽減策を検討すべきと考えるが、見解を伺う

順位	氏 名 (会 派 名)	発 言 事 項	発 言 要 旨
			(2) 高齢者をはじめとする住宅確保要配慮者への居住支援について、居住支援協議会の設立に向けた進捗状況を伺う。また、居住支援法人等との連携や居住サポート住宅の活用など、相談から住宅確保、入居後の生活支援まで切れ目のない居住支援体制を構築すべきと考えるが、見解を伺う (3) 本市における空き家の現状及び市場流通や利活用に向けた課題について見解を伺う。また、空き家を含む既存住宅ストックの有効活用を促進し、若者・子育て世帯の住宅確保や定住促進につなげる取組について見解を伺う
		3 高齢者福祉行政について	(1) 運転免許返納後をはじめ、高齢者が安心して通院や買い物、社会参加等を続けられるよう、移動支援のさらなる充実を図るべきと考えるが、現状と課題及び今後の取組について見解を伺う (2) ICT・デジタル技術を活用した高齢者の見守りについて、本市の現在の取組状況とその効果を伺う。また、地域や関係機関による見守りとデジタル技術を組み合わせ、高齢者が安心して暮らせる見守り体制をさらに充実すべきと考えるが、見解を伺う (3) 「健康なは21（第3次）」に掲げる健康寿命の延伸に向け、本市の健康課題と重点的に改善すべき指標について伺う。また、働き盛り世代から高齢期まで、生涯を通じた健康づくりをさらに推進すべきと考えるが、現状と今後の取組を伺う
		4 障がい者福祉行政について	(1) 手話が言語であるとの認識に基づき、ろう者や難聴者が安心して暮らせる環境づくりを進めるため、「手話言語条例」を制定すべきと考えるが、見解を伺う

順位	氏 名 (会 派 名)	発 言 事 項	発 言 要 旨
		5 防災・減災 対策について	(2) 障がいのある方とその家族が将来にわたり安心して暮らせるよう、「親亡きあと」を見据え、地域生活支援拠点等の機能強化をはじめ、親が元気なうちから将来の生活に備える支援体制をさらに充実すべきと考えるが、現状と今後の取組を伺う (1) 平時から利用しているサービスや施設、設備等を災害時にも活用する「フェーズフリー」の考え方を、防災・減災対策や公共施設整備等に取り入れるべきと考えるが、本市の認識と今後の取組を伺う (2) これまで、市長直属の防災減災行政に特化した危機管理監の設置を提案してきた。合わせて防災危機管理課の体制強化と業務環境の整備について対応すべきと考えるが見解を伺う (3) 災害時に避難所となる小中学校体育館への空調設備の整備について、これまでの検討状況と課題を踏まえ、優先順位や整備手法を明確にし、国の支援制度を活用した計画的な整備を進めるべきと考えるが、今後の取組を伺う (4) 地震による電気火災を防止するため、感震ブレーカーの普及促進を図るとともに、重点的な支援が必要な地域や世帯への購入・設置支援について検討すべきと考えるが、見解を伺う (5) 災害発生時に避難者へ必要な物資を迅速に提供できるよう、避難所等における分散備蓄の現状と課題を伺う。また、地域の実情を踏まえた備蓄体制をさらに充実すべきと考えるが、見解を伺う

順位	氏 名 (会 派 名)	発 言 事 項	発 言 要 旨
			(6) 各家庭における自助の取組を促進するため、家庭備蓄の現状と課題を伺う。また、市民の備えを後押しする取組をさらに充実すべきと考えるが、見解を伺う
		6 行政サービスの向上について	(1) 那覇市D X推進計画に掲げる「行かない・待たない・書かない」行政手続の実現に向け、現在の取組状況と実績を伺う。また、市民の利便性向上と行政事務の効率化を図るため、対象となる手続や窓口を全庁的に拡大していくべきと考えるが、今後の展開を伺う (2) 適法かつ適正な行政運営を確保し、行政上の法的リスクを未然に防止するため、重要な行政処分等について、政策形成や意思決定の段階から法的妥当性を確認できるリーガルチェック体制を充実し、法務ガバナンスの強化を図るべきと考えるが、現在の体制と今後の取組について見解を伺う
		7 産業振興及び人材育成について	(1) GW2050 P R O J E C T Sでは、沖縄の新たな成長産業の一つとして航空・宇宙分野が示されている。将来の産業を担う人材を育成する観点から、子ども・若者が航空・宇宙をはじめとする科学技術に触れ、学び、将来のキャリアにつなげる「なは航空・宇宙S T E A Mアカデミー（仮称）」などの取組を、関係機関や民間企業等と連携して推進すべきと考えるが、見解を伺う (2) 「那覇市都市型M I C E振興戦略」に基づく取組状況と課題を伺う。また、M I C E参加者の市内回遊や消費拡大を促進し、地域経済への波及効果をさらに高める取組について見解を伺う

順位	氏 名 (会 派 名)	発 言 事 項	発 言 要 旨
			(3) 国際スポーツ大会やスポーツキャンプ等の誘致及び受入環境の充実を図るとともに、宿泊、飲食、観光等との連携を強化し、スポーツを通じた地域経済への波及効果をさらに高めるべきと考えるが、今後の取組を伺う
			【答弁を求める者】 市長、副市長、教育長、関係部長